

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	はちまんぐうへおもくしゅうごさんけいの 八幡宮江御目衆御参詣之 日記	員数	1冊		
分類（種別）	有形文化財（歴史資料）	指定番号	歴17		
指定等年月日	平成4年9月24日	時代	江戸時代		
構造・形式等					
概要	巡検使や目代が秋田藩を訪れると神宮寺八幡宮へ参詣し、神社蔵の宝物を見せてもらうならわしであった。当時神宮密寺華藏院の住職が退隠しており、峰吉川高善寺の住職が対応にあたることになった。この日記は文政4年（1821）に2人の目代を迎えて送るまでの苦心のほどを克明に記したものである。当時の民俗文化を知るうえで貴重な資料である。				
所在地	大仙市神宮寺字神宮寺 地内（神岡地域）		標柱関連情報		
所有者	個人所有		標柱の有無	あり <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/>	
所有者の住所			材質	石柱 <input type="radio"/> 木柱 <input checked="" type="radio"/>	
管理責任者				その他 ()	
管理責任者の住所			建立者		
備考			建立年月日		
	※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと				